

生物に潜む RNA ウイルス・RNA プラスミドのご紹介

—温泉の事例を中心に—

浦山 俊一 先生

筑波大学 生命環境学群 生命地球科学研究群
生命環境系 糸状菌相互応答講座 助教

2024年12月19日(木) 14:00~15:00

理化学研究所バイオリソース研究センター
森脇和郎ホール

講演要旨

目に見えない微生物が我々の体内を含め、あらゆる環境に生息していることが常識となった。一方、微生物よりもさらに小さく、共通遺伝子も有していないウイルスなどの細胞寄生性遺伝因子については、今まさにその多様性解明が進められている状況にある。そして、このような因子が微生物同様に普遍的に存在し、多様な役割を担っている可能性が指摘されている。本発表では特に RNA をゲノムとする因子について、その探索の歴史や現状を俯瞰し、私たちの技術と発見についてご紹介させていただきます。

RNA ウイルスはほぼすべての生物に存在しています。浦山先生は、RNA ウイルスを検出する独自の手法を開発することで、さまざまな環境における、微生物と共生する RNA ウイルスの多様性を明らかにしてきました。そして、高温酸性環境において、RNA ウイルス界の「第3の界」に相当すると考えられる全く新しい RNA ウイルスを発見し、その成果を 2024 年 1 月に Nature Microbiology 誌に発表されました。

当セミナーは、学生、研究者、技術者を対象としたものです。理化学研究所以外からご参加の方は、所属する大学または研究機関が発行する身分証をご持参になり、守衛所にて入構証をお受け取りください。

Zoom 聴講可
オンラインで聴講をご希望の方は
右記あてに接続情報をお問合せください

お問合せ
バイオリソース研究センター
info-brc-seminar@ml.riken.jp

